

## 東京海上ホールディングスとバリューHRの資本業務提携について -ヘルスケア分野における新しい商品・サービスの開発と提供-

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長グループ CEO 小宮 暁、以下「当社」と株式会社バリューHR(代表取締役社長 藤田 美智雄、以下「バリューHR」)は、ヘルスケア分野における新しい商品・サービス開発に向けて、今般、資本業務提携を行いましたのでお知らせします。

### 1. 背景・狙い

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や国民医療費の増大に伴って、ヘルスケアに対する世の中のニーズや関心が年々高まっています。

このような中、東京海上日動火災保険株式会社(以下「東京海上日動」)、東京海上日動メディカルサービス株式会社(以下「TMS」)およびバリューHRは、2019年に業務提携契約を締結<sup>※</sup>し、ヘルスケア分野において、それぞれの強みを活かした協業を進めてきました。また、東京海上グループとバリューHRは、業務提携契約締結後も、取り組み強化に向けた検討を重ねてきました。

その結果、東京海上グループとバリューHRの関係を更に深め、取り組みを加速させていくため、当社とバリューHRで資本業務提携契約を締結することといたしました。

今後、取り組み内容の具体化を進め、両社の強みを活かした新しい商品・サービスを提供していくことで、ヘルスケア分野の社会課題解決に一層貢献していきます。さらに、大学や研究機関などとの連携により、研究の社会実装に向けた取り組みの強化も推進していきます。

※ 2019年11月12日:東京海上日動、東京海上日動メディカルサービスおよびバリューHR 健康経営支援のための業務提携  
[https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/191112\\_01.pdf](https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/191112_01.pdf)

### 2. 取り組みの主な内容

東京海上グループとバリューHRは、新たな商品やサービスの開発に向けて、共同で以下の研究・開発を行っていきます。

#### (1) 疾病予測機能・行動変容モデルの開発

個人の健康診断結果などのデータに基づいて、生活習慣病などの疾病に罹患するリスクが高い人を明らかにする疾病予測機能を開発していきます。また、リスクが高いとされた人に対して行動変容を促す仕組みを構築し、疾病の発症・重症化を防ぐことを目的とした行動変容モデルの開発に取り組んでまいります。

この疾病予測機能や行動変容モデルの開発にあたっては、東京海上グループのデータ戦略の中核を担う東京海上ディーアール株式会社が培ってきたヘルスケア関連のデータやリスクに関する知見を活かす予定です。また、AIを活用することで、常に最新のモデルに進化し続ける機能を搭載していく予定です。

東京海上グループとバリューHRは、保険商品や健康関連の各種サービスに疾病予測機

能・行動変容モデルを付加することで、世の中の人に広く利用していただき、生活習慣病で苦しむ人を一人でも少なくすることを目指していきます。

## (2)健康経営支援分野での新たなサービスの開発

TMS は医師、保健師・看護師、臨床心理士といった医療専門職を擁し、主に東京海上日動の顧客企業を対象として、産業保健支援やメンタルヘルス関連のソリューション（EAP：Employee Assistance Program）、各種医療健康相談サービス等を提供しています。

バリューHRは2001年の設立以来、企業や健康保険組合が実施する「健康診断」に着目し、健康管理システム基盤「バリューカフェテリア®システム」を独自開発して、予約手配や結果管理といった健康診断に係る各種事務を受託してきました。また、健康診断結果を経年の「パーソナルヘルスレコード（PHR）」として可視化し、従業員や加入者に提供するなど、健診受診を契機とした健康づくりを支援するための各種サービスを手がけております。

今回の資本業務提携による取り組み強化を機会に、「バリューカフェテリア®システム」を通じた TMS の各種サービスの提供を進めるとともに、TMS とバリューHR両社のノウハウ・知見を融合した新サービスを開発することで、企業の健康経営をワンストップで支援できるよう取り組みを進めていきます。

以上

---

【株式会社バリューHRについて】 URL：<https://www.valuehr.com/>

- 所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-21-14
- 代表者：代表取締役社長 藤田美智雄
- 創業：2001年7月